

東京学芸大学先端教育人材育成推進機構

外国人児童生徒教育推進ユニット 研修B 第3回

仲間との関係性の中で 自分の生き方を見つめる 授業デザイン

令和6年8月22日

岐阜県可児市立蘇南中学校 青山岳史

本日の内容

1. 本校の国際教室
2. 総合的な学習の時間
3. 特別の教科「道徳」
4. 日本語指導

岐阜県可児市

県下最大規模の可児工業団地

市内に自動車等の製造業→外国籍労働者の受け入れ

1990年代 日系ブラジル人市民の急増

→集住地域の小中学校に日本語適応指導教室開設

2003年～ フィリピン人市民の増加

→可児市として「**不就学ゼロ**」の取り組み

2005年 初期指導適応教室「ばら教室KANI」開設

令和5年4月には外国籍市民が約8.4%（8471人）

1.本校の国際教室

- 全校生徒の約2割(209名)が外国につながるのある生徒
- 日本語指導が必要な85名が国際教室へ通う
- 週に4～8時間を国際教室で「取り出し」
- 初期指導と教科の統合学習（日本語・国・数・社）
- 週1回の「道徳」の時間は学年ごとに全員集合

国際教室の授業

在籍学級で全ての授業を受ける

国語（各学年）週2h

日本語2 週2h

日本語初期指導教室 週4h

数学（各学年）
週2h
社会（各学年）
週2h

道徳
（各学年）
1h

国際教室

日本語初期適応教室 ばら教室KANI を卒業

子ども日本語教育の課題

A : 学校生活や社会に適応

B : 認知的な発達の支援

C : アイデンティティの形成
や自己実現

2. 総合的な学習の時間

「あこがれの生き方」
を考えよう

対象：国際教室の1年生

国際教室に通う1年生（23名）の滞日期間

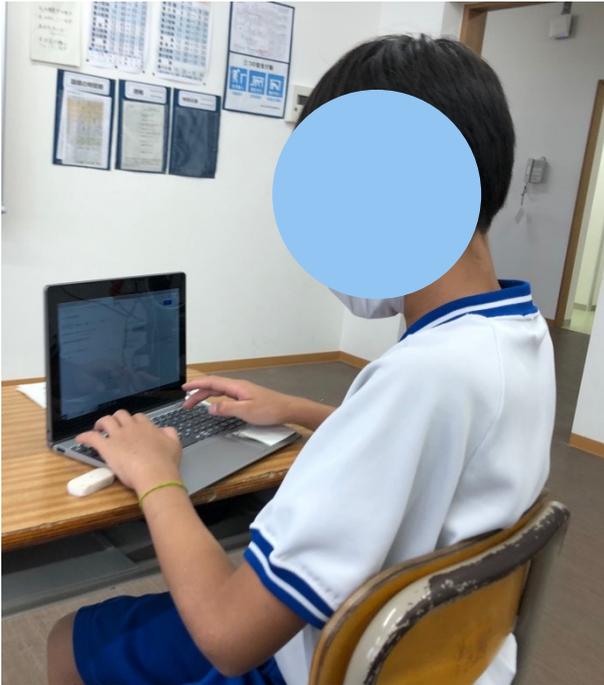
- ・ 日本生まれ 4人
- ・ 4年～11年 7人
- ・ 1年～3年 7人
- ・ 1年未満 5人

自宅を購入して、定住志向の家庭
日本生まれ、日本育ちの生徒

→ 増加傾向

「あこがれの生き方」 指導計画

国際で「取り出し」



1. あこがれの人を調べる
2. あこがれの生き方を書く
3. プレゼンを作る
4. 在籍クラスの仲間に発表

(在籍学級と同じ内容と時間 + α 国際での練習 1 ~ 2 時間)

子どもが学ぶ環境づくりの視点

- ▶ ①この授業をする意図を伝える
- ▶ ②母語でも考えることができる環境づくり
- ▶ ③考えるためのフレームを用意
- ▶ ④習得したい日本語の表現を焦点化
- ▶ ⑤ICTを活用できる環境を作る
- ▶ ⑥通訳さん、担任の先生と連携
- ▶ ⑦国際教室で練習して在籍学級へつなげる

情意支援

表現支援

①授業の意図と計画を伝える

▶ 「あこがれの生き方」を学ぶ理由

→理想の生き方を明確にする

→自分の将来について考える

情意支援

▶活動の出口（言語活動）

→「あこがれる生き方」を在籍学級で発表

活動の出口となる言語活動を提示

②母語でも考えることができる環境

WHAT KIND OF LIFE OR PERSON DO YOU DREAM OF? あなたが憧れをもつ生き方は? COMO É A VIDA D

あなたがあこがれたりかっこいいと思ったりする生き方は?
QUAL A MANEIRA QUE VOCÊ ACHA BONITO, E QUE VOCÊ GOSTARIA
WHAT KIND OF LIFE DO YOU ADMIRE OR THINK THAT IS GO
i want to be a lawyer or a nurse.

あなたが選ぶ生き方三選 3 ALTERNATIVAS QUE VOCÊ ESOLHERIA Pessoas que você admira (SELECT PERSON OF Y

名前 Judy Sheindlin
NAME
職業 lawyer
PROFISSÃO / OCCUPATION
選んだ理由
MOTIVO DE ESCOLHA / REASON
She can fight case's and beat case's

学習プリントを多言語化

③考えるためのフレーム

▶発表内容の型を提示

(1) あこがれの生き方

(2) あこがれる人

(3) あこがれる理由

(4) これからの自分

マッピング

→あこがれる人の人物像

母語で作文

→やさしい日本語で表現

考えるための枠や投げり所を示す

まずは母語でもOK



アメリカの弁護士
ジュディ・シェイドリンさんについて調べた生徒のマッピング

VIDA DOS SUÍTIOS QUE VOCE ESCOLHEU.

あなたが選んだあこがれる生き方マッピング

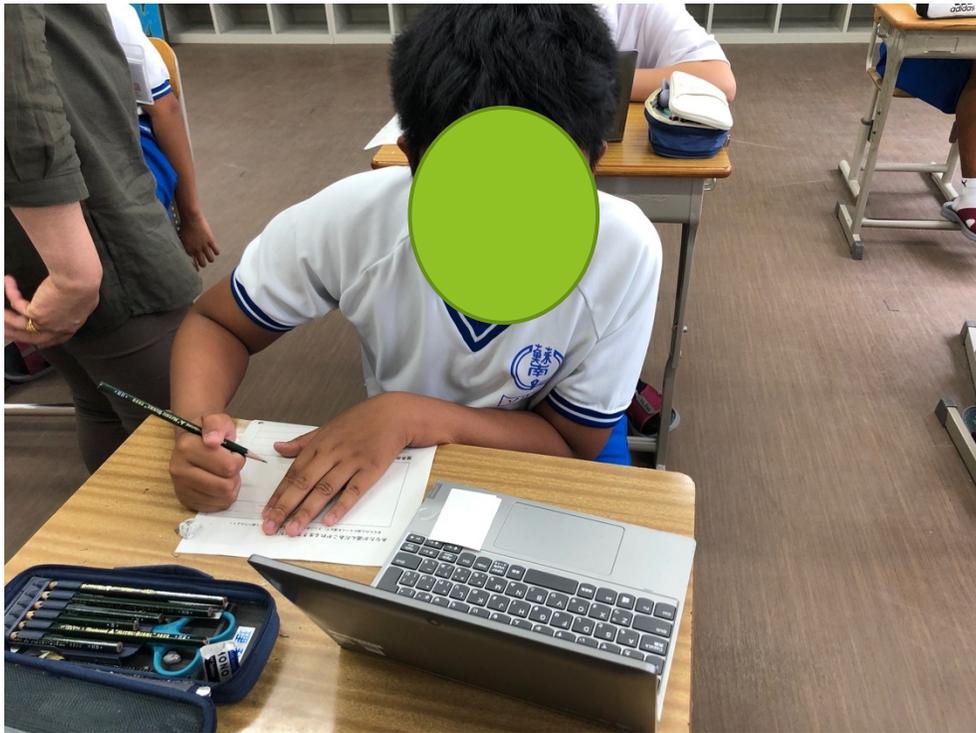
CHOOSE 1 person from your 3 choices, then research about that person's way of life.
あなたの三選から一人を選んで、さらに詳しくその人の生き方について調べてみよう!
DENTRO DAS 3 ALTERNATIVAS ESCOLHIDAS, ESCOLHA 1 E PESQUISE MAIS A FUNDO!

September 2017 in 1996, She in February 1993,
Sheindlin retired as a Sheindlin's reputation Sheindlin graduated
funded a space family-court made her the from James Madison high
for public judge that same subject School in brooklyn.
debated year after having heard more than 20,000 cases
25 season until july 23 She became a New yrk law School, earning
2021 her Juris Doctor degree in
1965 and was
hired as a corporate
Lawyer.

名前 Judy
NOME Sheindlin
NAME Sheindlin

1977,
1982, Sheindlin's
attitude inspired
new york mayor.

来日4ヶ月のCさん (JSLステージ2)



as congressman ^{serate (206 2022)} won twelve major world title.
1st District south cotabato
発表原稿 Loss Pre: Dental 2022

私が選んだ人は です。
A Person i choose is manny Pacquiao.
manny pacquiao was born December 17 1978
in Kibawe Bukidnon provines Mindanao philippines
and raised in general santos philippines He is the
fourth of six siblings. His nickname is pacman
manny Pacquiao is a filipino politician and a
former professional boxer. he started boxing at
the age of 12, and had his major title at the
age of 19, WBC fly weight. holder of six Guinness
Book World records, Pacquiao is the only eight-division
world Champion in the history of boxing and has
won 12 major world title.

He was an elected congressman
at 1st District of south cotabato on 2010-2016,
and became a senator on 2016-2022,
But he loss the the presidential election
on 2022 He was married to Jinkee Jamora
and they have five children.
In 2022 pacquiao graduated from
Philippine christian University with a master's
degree in management, majoring in public
adminis tration.

④習得したい日本語の表現

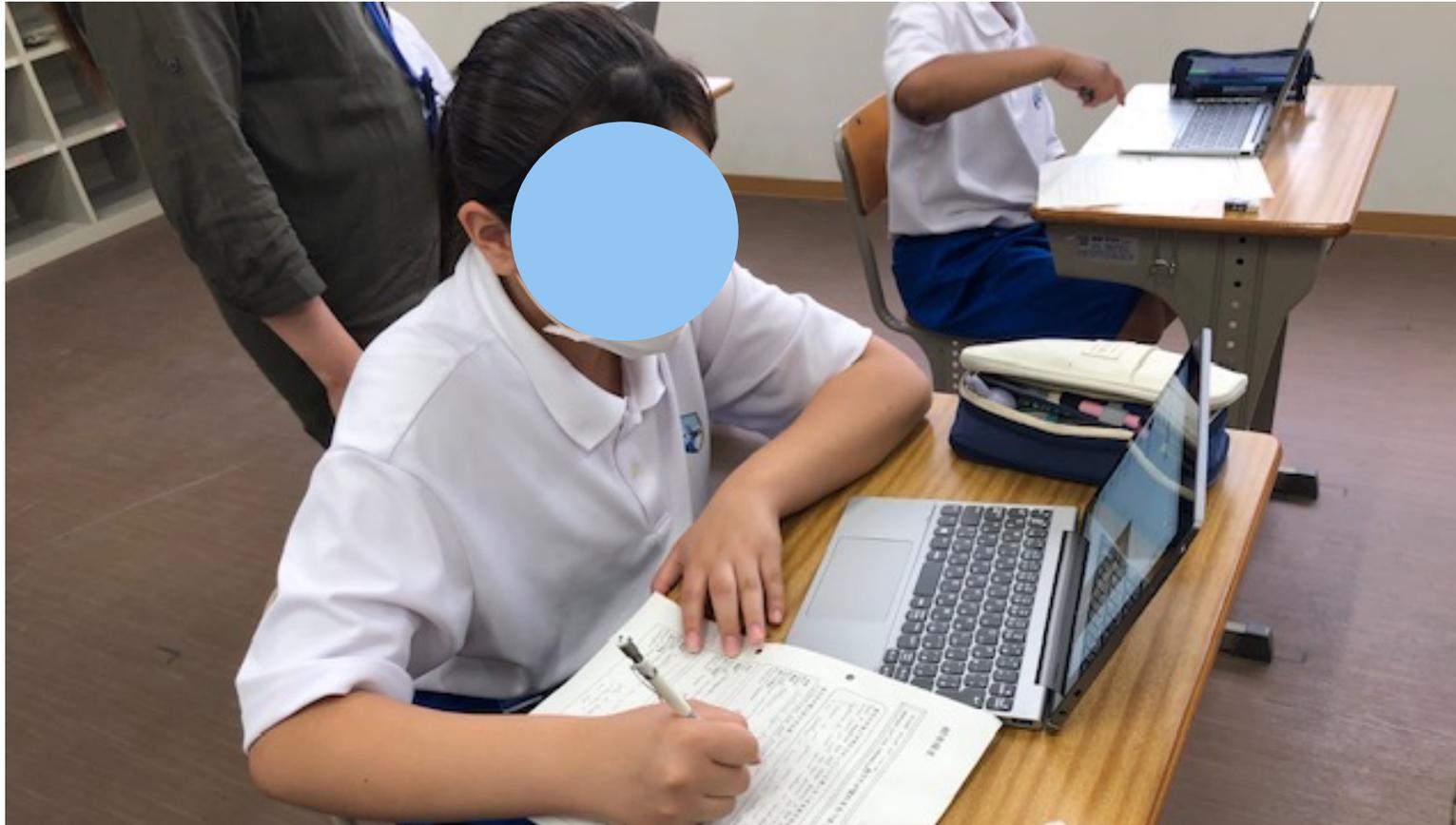
表現支援

▶日本語の表現

- ①「私のあこがれの生き方は～です」
- ②「あこがれる人は～」
- ③「あこがれる人のすごいところは～」
- ④「これから私は～」

在籍学級で使える日本語表現

⑤ ICTを活用できる環境を作る



タブレットで調べる・書くもOK

⑤ ICTを活用できる環境を作る

▶ 書くことが苦手なFさん。

話すことは得意。書く前に話をする

T: 「あこがれの人はどうな人ですか？」

S: 「あきらめない人」

T: 「たとえば、誰ですか？」

S: 「先生です」

T: 「どうしてですか？」

S: 「りゆうは～」 (自分の考えを話す)

T: 「今、先生に話したことをタブレットで書いてみて」

表現支援

対話からことばを
引き出す

僕のあこがれの人はい
あきらめない人です。

例えば

←

先生です

りゅうは

誰かの先生が子供の時に先生になりたい

そしたらいっぱい

勉強して大人になったら先生になった

僕は先生になった人のあきらめないところにあこがれています

夢をもちつづけてあきらめないあいでがんばるところがすごいとおもいました

僕の夢は wwe に入ることですそのために

手を開くとあきらめてしまう

でも

にぎりしめるとあきらめません

ぼくは wwe はいるためには

ボクシングのトレーニング

を

頑張っています

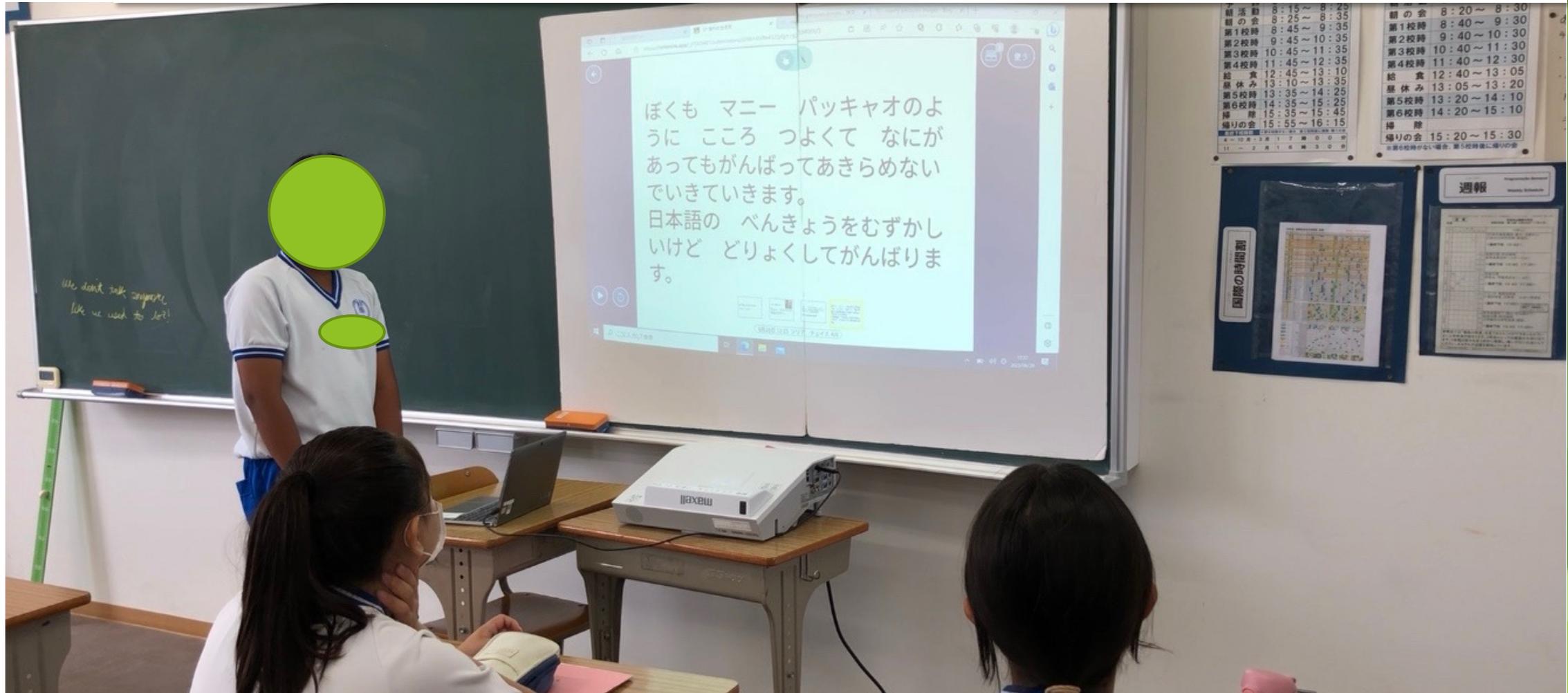
⑥子どもに関係する先生方と連携

- ▶ 練習できる時間の確保
- ▶ 進捗状況と本人の様子
- ▶ プレ発表の機会
- ▶ 本人へプラスのフィードバック

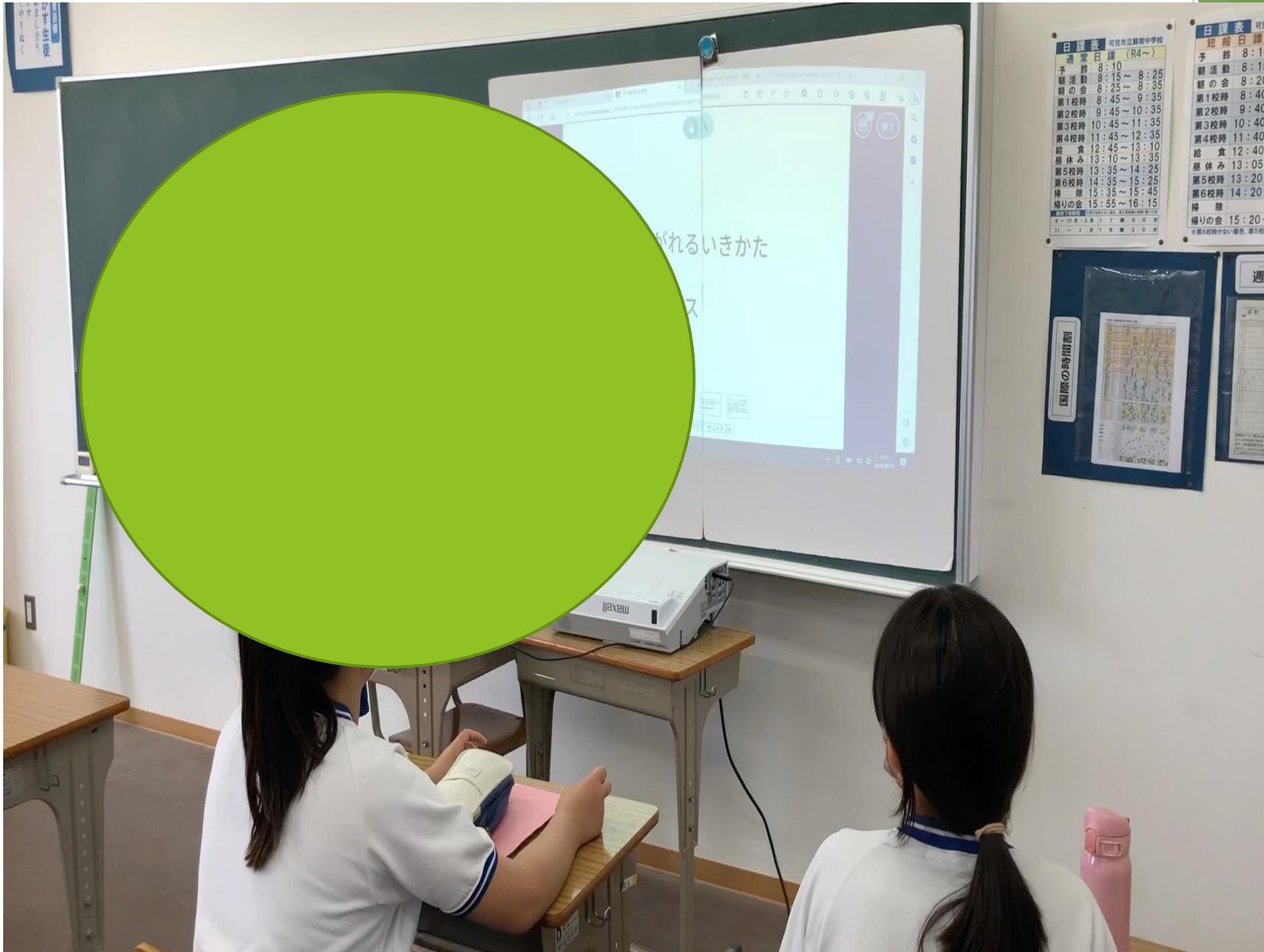
情意支援

子どもが自信をもてるように

Aさんの「あこがれの生き方」



マニーパツキヤオから学ぶ「あきらめない心」

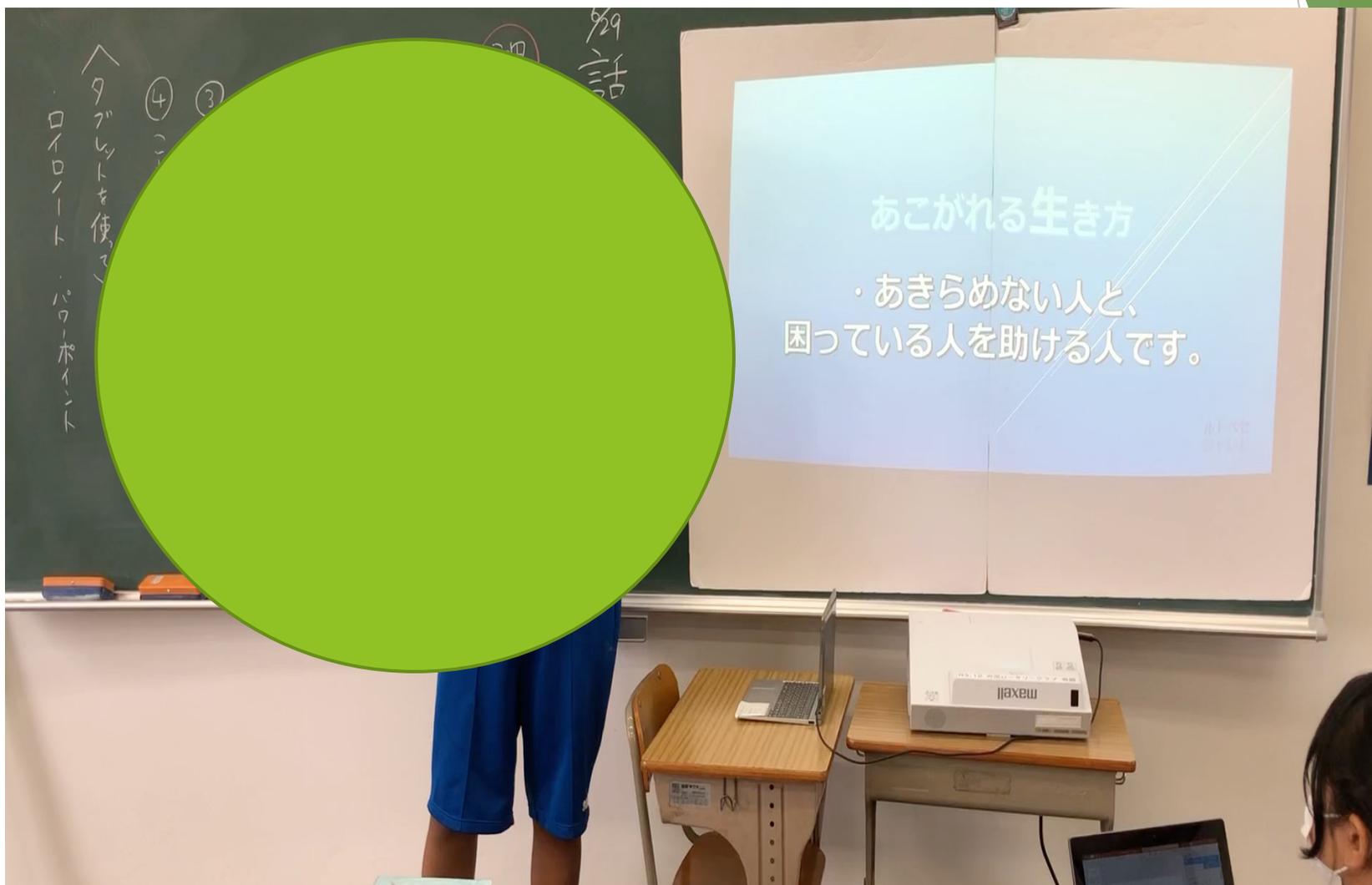


日課表		町田市立緑南中学校	
通常日課 (R4~)		短期日課	
予 鈴	8:10	予 鈴	8:10
活 動	8:15 ~ 8:25	活 動	8:15 ~
朝の会	8:25 ~ 8:35	朝の会	8:20 ~
第1校時	8:45 ~ 9:35	第1校時	8:40 ~
第2校時	9:45 ~ 10:35	第2校時	9:40 ~
第3校時	10:45 ~ 11:35	第3校時	10:40 ~
第4校時	11:45 ~ 12:35	第4校時	11:40 ~
給 食	12:45 ~ 13:10	給 食	12:40 ~
昼 休 み	13:10 ~ 13:35	昼 休 み	13:05 ~
第5校時	13:35 ~ 14:25	第5校時	13:20 ~
第6校時	14:35 ~ 15:25	第6校時	14:20 ~
掃 除	15:35 ~ 15:45	掃 除	15:20 ~
帰りの会	15:55 ~ 16:15	帰りの会	15:20 ~

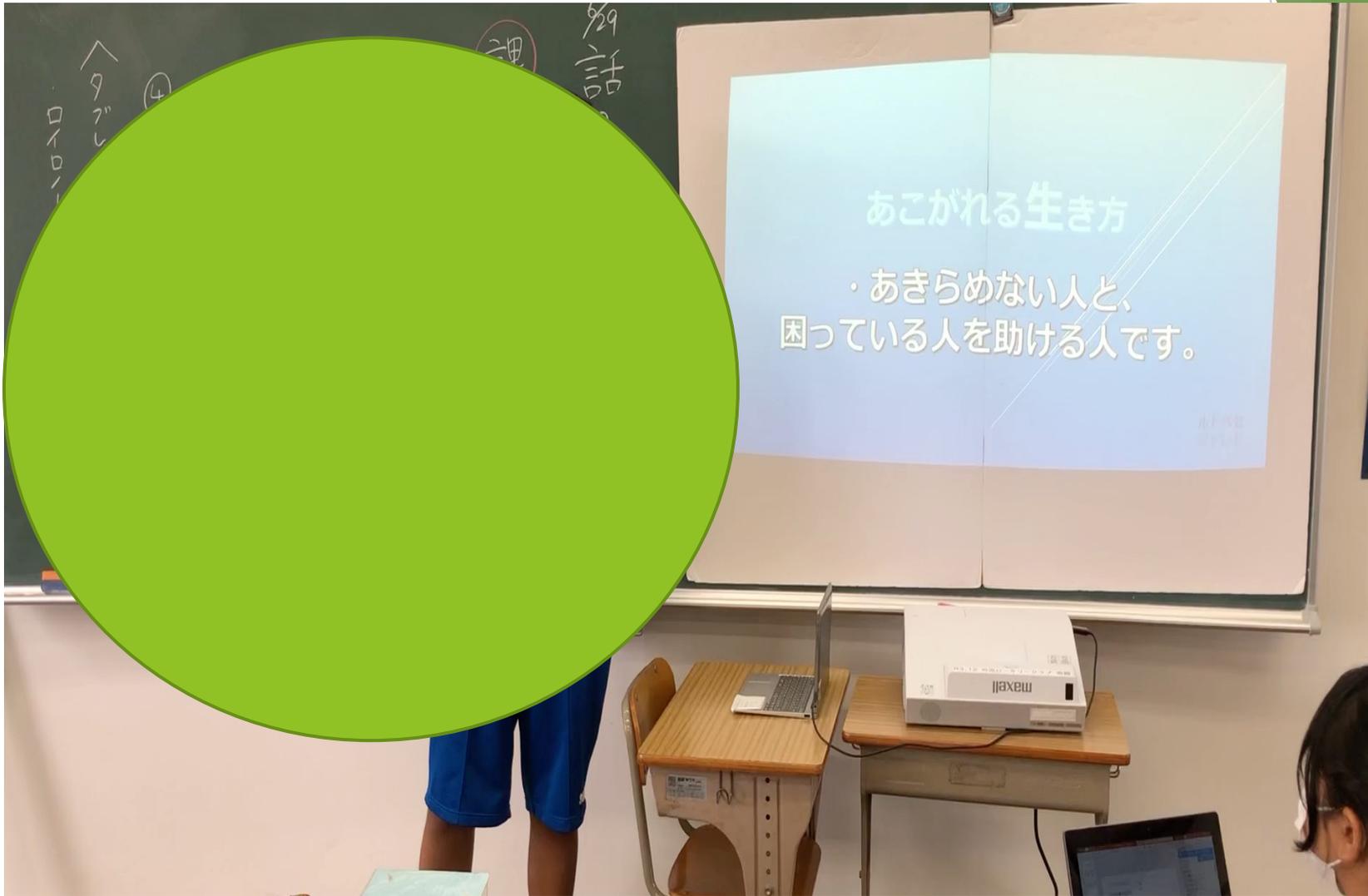
日課表		町田市立緑南中学校	
通常日課 (R4~)		短期日課	
予 鈴	8:10	予 鈴	8:10
活 動	8:15 ~ 8:25	活 動	8:15 ~
朝の会	8:25 ~ 8:35	朝の会	8:20 ~
第1校時	8:45 ~ 9:35	第1校時	8:40 ~
第2校時	9:45 ~ 10:35	第2校時	9:40 ~
第3校時	10:45 ~ 11:35	第3校時	10:40 ~
第4校時	11:45 ~ 12:35	第4校時	11:40 ~
給 食	12:45 ~ 13:10	給 食	12:40 ~
昼 休 み	13:10 ~ 13:35	昼 休 み	13:05 ~
第5校時	13:35 ~ 14:25	第5校時	13:20 ~
第6校時	14:35 ~ 15:25	第6校時	14:20 ~
掃 除	15:35 ~ 15:45	掃 除	15:20 ~
帰りの会	15:55 ~ 16:15	帰りの会	15:20 ~

国際の時間割

週報



Bさんの「あこがれの人」は「お父さん」



Bさんの「あこがれの人」は「お父さん」

⑦国際教室で練習して在籍学級へつなげる

Aさんがあんなに**自信をもって**日本語を話しているところを初めて見ました！感動しました！

Bさんの発表がすごいよかったので、**班の代表**として全員の前で発表してもらいました！

3. 特別の教科「道徳」

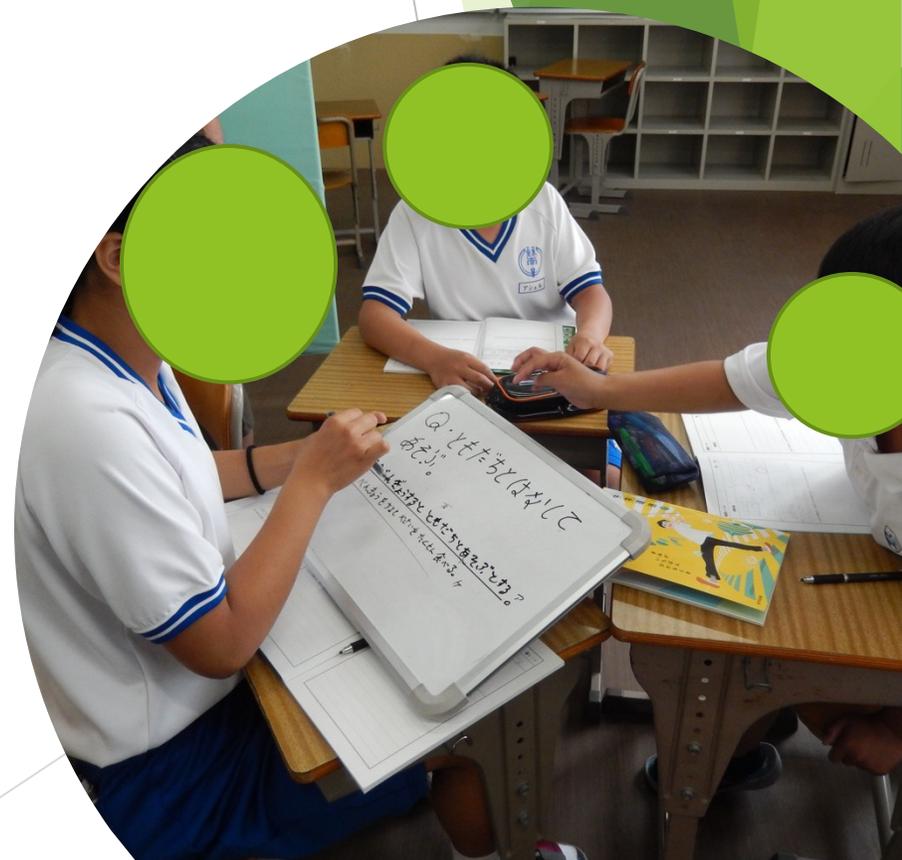
自己の生き方を考える道徳

- ・ 国際「道徳」は週に1時間
- ・ 国際の生徒が学年ごとに集合
- ・ 在籍学級と同じ題材

授業づくりで大切にしたいこと

- ・ 自分の考えをもつ
- ・ 協働的に学ぶ
- ・ 道徳的価値を考える

授業に参加できる環境づくり



子どもが学ぶ環境づくり

【視点】

- ①教材研究 実態、価値項目、必然性
- ②キーワードの焦点化 . 日本語 + 母語
- ③資料理解の支援 . . . 視覚化、やさしい日本語
- ④協働的に学ぶ場 ホワイボードの活用
- ⑤アウトプットの機会 . グループで協力、言語化
- ⑥振り返り 書き出しを提示

【方法】

①教材研究

▶生徒の実態

→学校行事や普段の場面と価値項目をつなげる

▶価値項目

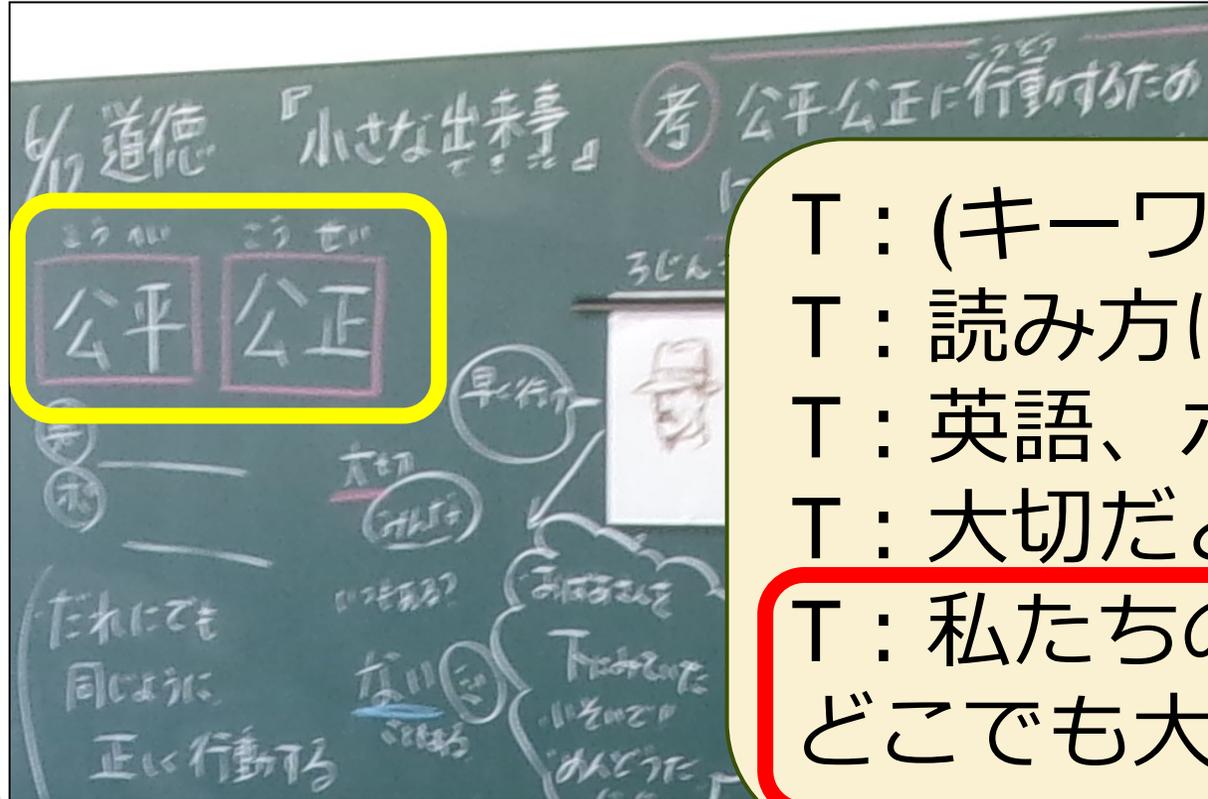
→この時間に意識させたい価値を明確にする

▶必然性

→なぜこの授業をするのか

②キーワードを焦点化

日本語 + 母語



T: (キーワードを書く)→何と読みますか？

T: 読み方は「こうへい・こうせい」です。

T: 英語、ポルトガル語では...

T: 大切だと思う人？→S: 全員そう思う

T: 私たちのまわりや世界では、いつでも、どこでも大切にされているかな？

自分が思っていること現実とのズレを課題化

発問を通して考える

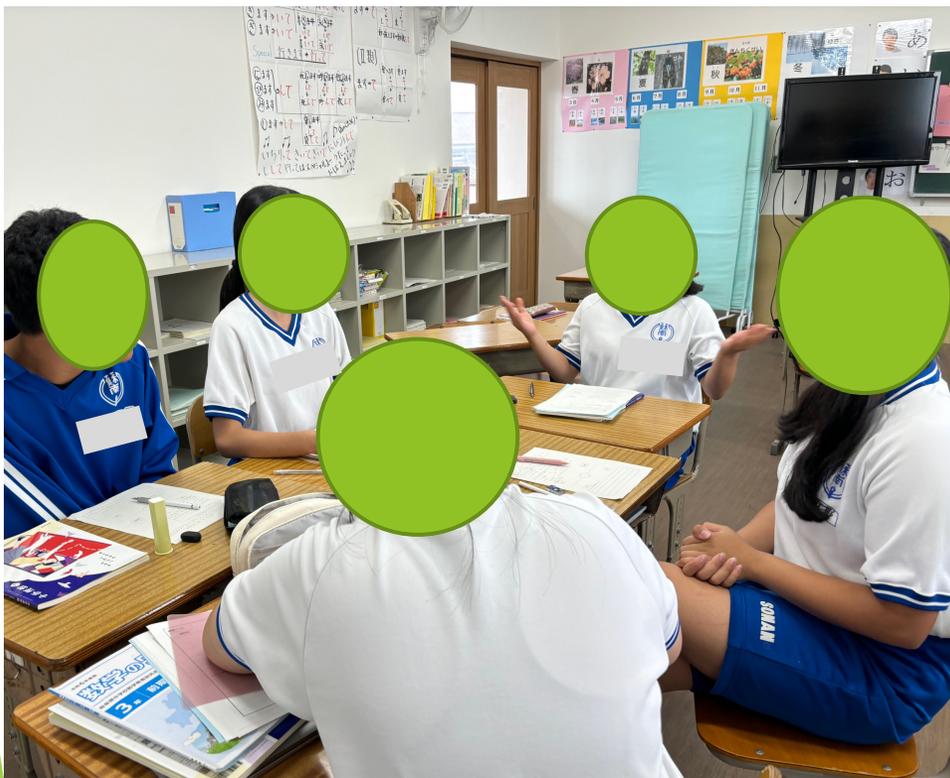
自分と関わらせて考えることができる「問い」

発問例

- ・「誠実」に行動するために大切な考えとは？
- ・「働く」とはどういうことか？
- ・「公正・公平」に行動するためにはどんな考えが必要か？
- ・「いじめ」をなくすために大切なことは？
- ・「命」について考えたこと

価値について考える→思考活動

④協働的に学ぶ

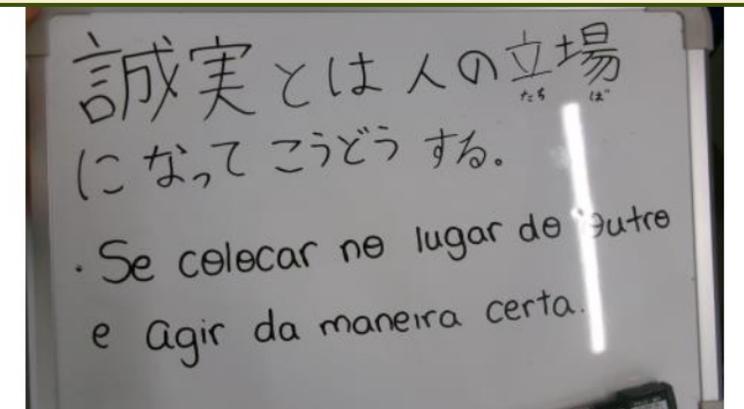
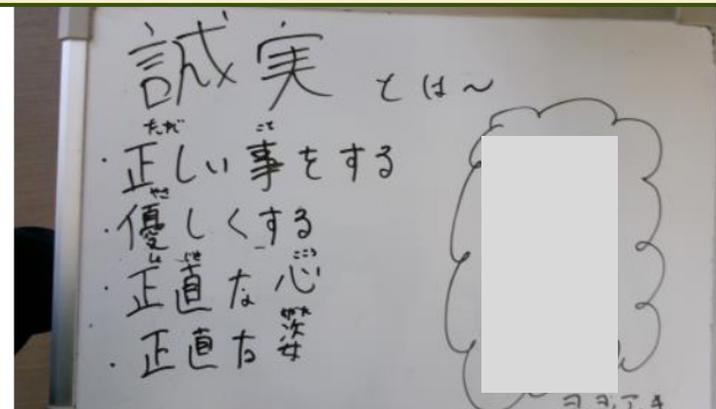
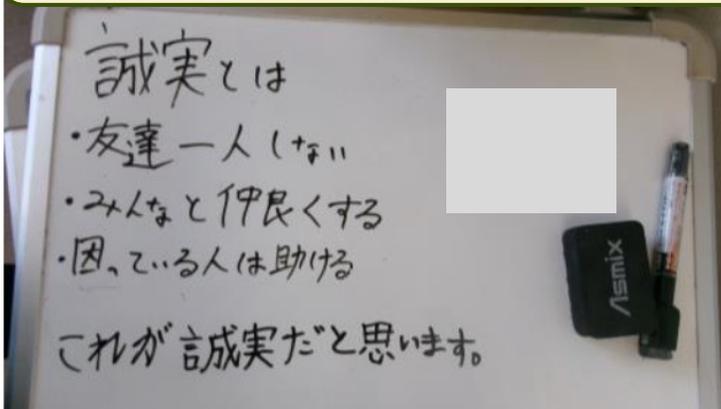


関係性を育てる場所づくり→思考は母語でもOK

⑤アウトプット（グループ内）



T：話したことを〇〇さんの言える日本語で教えて



仲間と考えたことを言語化→日本語で表現

⑤アウトプット(全体)

T: 聞く時の姿勢は?

〇〇さん、
いい姿勢だね

〇〇さんは何と
言った?

言いたいこと
わかる?

〇〇さん、
よく聞いているね

聴き合える関係づくり



⑥振り返り

誠実とは 言いことをする。人の気持ちを考える。

No começo a atitude da menina legal mas, depois
achei que ela foi um pouco errada. Então depois
de 3 anos ela pediu desculpa (tarde mais pedir).
Eu aprendi que devemos nos colocar no lugar
do próximo e fazer atitudes certas.

伊藤さんに「いっしょに行動しよう」と声をかけた「私」
の行動がよかった。でも、3年後にあやまっていたはおそ
いと思う。誠実とは、人の立場になって正しい行動をする
こと。私も、人の立場に立って正しい行動をとりたい。
(さん)

誠実とは、正直しょうじきでいることや困っている
人を助けることで、人として「正しい」
ことをすること。(さん)

⑬ 誠実とは、

I think that being honest and helping others is the right thing to do.

私はしょうじきでいることだと思います。

書き始めは提示

自分の生き方を見つめる

《今日の学習から、自分の生活を振り返り、これからの生き方を見つめる》

・人をきかず(か)ずに人々の方か(か)い(い)をた(た)い(い)に(に)する。

人と人がか(か)わり合(あ)うた(た)め(め)に(に)文(ぶん)を(を)切(き)る(こと)は、短(た)い(い)方(か)か(か)い(い)が(が)あ(あ)って(も)り(り)す(す)が(が)あ(あ)る(こと)。

人と人がか(か)わり合(あ)うた(た)め(め)に(に)た(た)い(い)せ(せ)つ(つ)な(な)こと

人と人がち(ち)が(が)あ(あ)る(こと)。

4. 日本語指導

作文練習の教材

「自分のことノート」

- ・ 自分のことを自分の言葉で
- ・ 自分のキャリアを考える

「こどもの日本語ライブラリ」より

https://www.kodomokotoba.info/booklet/basicsearch_booklet_05.html

自分のことノート

さくぶんれんしゅうちょう

作文練習帳

—自分のことを自分の言葉で—



名前	()年()組()番
<small>がっこうめい</small> 学校名 (学校の名前)	
<small>こうちょうめい</small> 校長名 (校長先生の名前)	
<small>たんじんにめい</small> 担任名 (担任の先生の名前)	
<small>じゅうしょ</small> 学校の住所	

1-①	生まれてから、 ^{いま} 今までのこと	話す・まとめる
-----	------------------------------	---------

◆今までのことを、思い出して書いてみましょう。

2010年 7月	0	(ビネロサトス) で生まれました。
2016年 月	6才	小学校スタート
2016年 月	6才	初めての友達 ラウフ
2019年 月	9才	ボーイスカウト
2022年 11月	11才	日本に行く
2023年 1月	11才	初めての大きなお祭り
20 年 4月	才	蘇南中1年生
2023年 5月	12才	初めての体育大会です
2024年 4月	13才	蘇南中2年生

★ことば：

保育園 / 幼稚園に入りました。

日本に来ました。

小学校 / 中学校に入学しました。

母国に帰りました。

小学校を卒業しました。

弟(妹)が生まれました。

第1課①

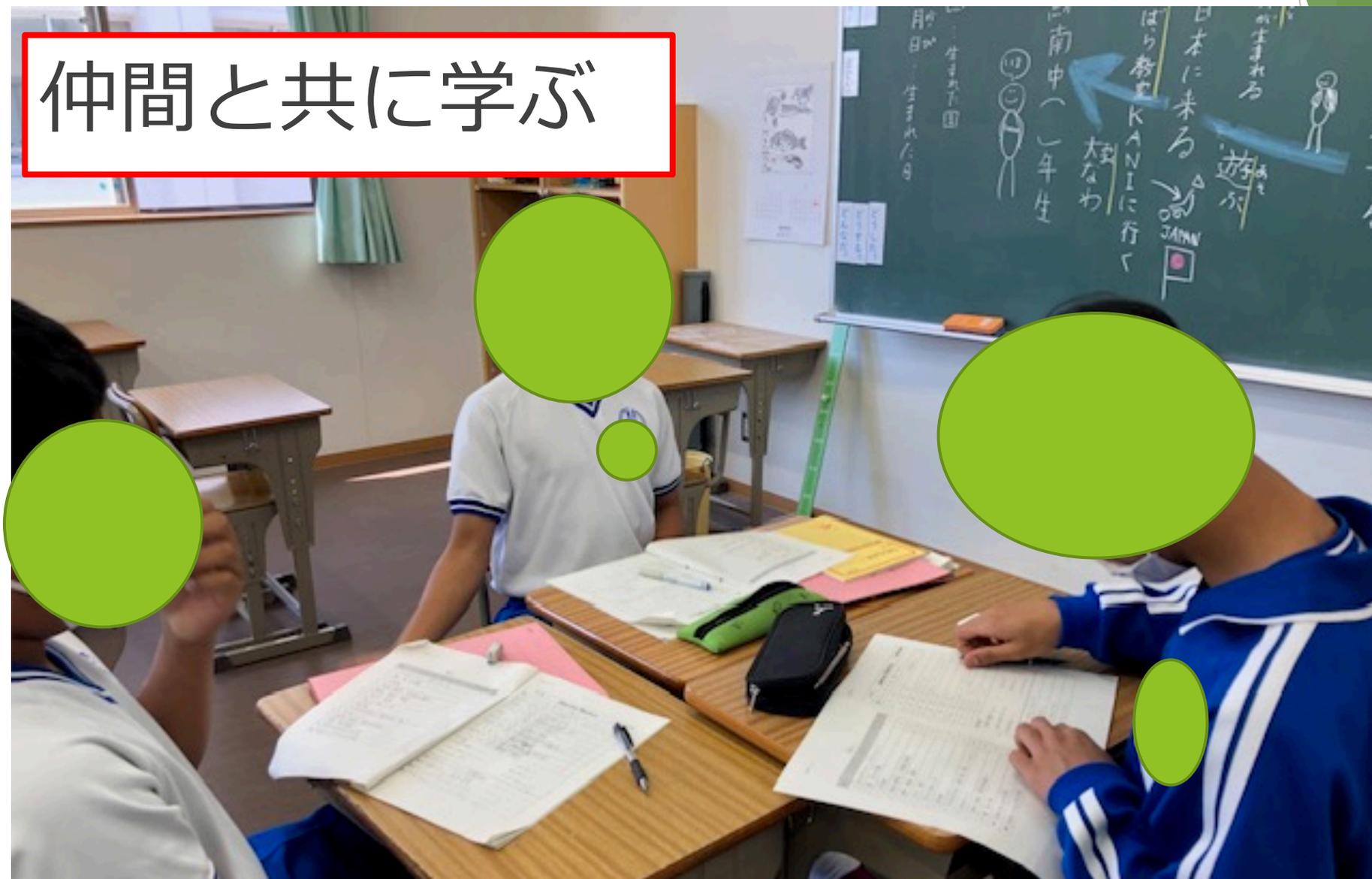
日本語表現

・何才の時に、～ました
語彙

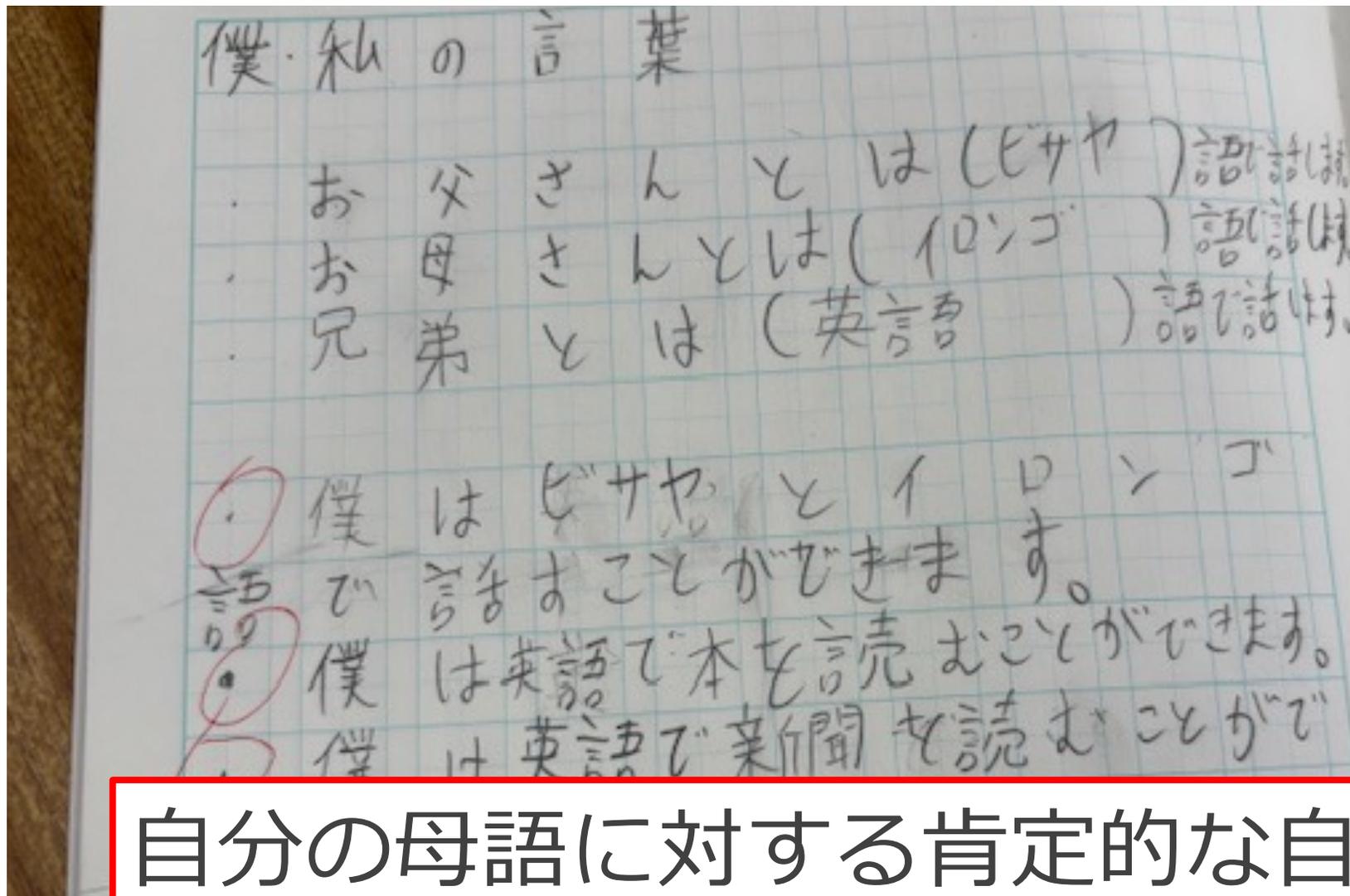
・母国、来日、入学、卒業

作文を書く

仲間と共に学ぶ



第2課 「僕・私の言葉」



第2課①

日本語表現

- 私は○○語で～ができます

語彙

- 母語、母国

自分の母語に対する肯定的な自己理解

あ	ま	を	へ	に	い	語					
い	ま	し	英	英	か	ど	た	で	僕		
ら	。	と	語	を	語	ん	も	を	く	話	は
な	じ	自	ど	と	ど	ほ	目	す	さ	す	電
に	サ	分	本	か	は	り	本	る	ん	時	話
と	サ	の	を	ど	、	ま	語	と	の	に	ど
か	話	気	読	ま	い	す	の	ま	人	安	ま
ど	と	持	ま	す	シ	。	又	に	の	べ	じ
を	英	ち	こ	す	夕	ビ	取	前	ら	い	い
ま	語	を	と			一	長	ど	ま	ち	ち
す	は	話	も	ネ	ッ	十	し	日	す	ん	ん
。	た	ま	ど	ッ		を	ま	本			
く	ま	ま	ま	ト		す	す	語			
。	ま	と	ま			る		の			
	ん	か	す	し		と		又			
	い	と	。	う		ま		ビ			

「僕・私の言葉」

(JSLステージ3)

僕は電話でおじいちゃんとビサヤ語で話すと安心します。

たくさんの方の前でスピーチをするときに緊張します。でも日本語のスピーチをするときはがんばります。

英語ではインターネットをしらべることができます。英語で本を読むこともできます。そして自分の気持ちを話すことができます。ビサヤ語と英語はたくさんいろいろなことができます。

日本語で自分のことを伝える機会



- ・ 国際教室で発表
- ・ 担任の先生に伝える
- ・ 学級での発表計画
- ・ 国際教室で練習
- ・ 在籍学級の朝の会で発表

学級の仲間との関係性

在籍学級で発表

日本語でこんなに
話すことができて
びっくりした。



Aさんが国際教室で
頑張っていること
が伝わってきた！



ともに輝く(*^▽^*)(Good Report)♡



1年 [] 組 ([]) さん♡
 (4)月(20)日 (3)時間目♡
 初めての国際教室での国語の授業。[]さんは今まで難しかったと感じていたところを振り返り、国際教室では漢字の書き順を大切にすることや、日本語の文章を書くことががんばりたいと話していました。教科書の文章から「言葉を知ることは自分の世界を広げること」であると学び、最後のふりかえりでは、国語を学ぶ理由を自分の言葉で書くことができました。授業後の「ありがとうございました。」という気持ちのよいあいさつからもあなたの前向きな思いが伝わってきました。(青山)より♡
 ([]) ⇒ ([]) ⇒ []

春に笑おう(*^▽^*)(Good Report)♡



3年 [] 組 ([]) さん♡
 (9)月(6)日 (3時間目 国際数学)の時間♡
 先日の期末テストの後で、「英語のテストがんばりました！」と報告してきた[]さん。今日の国際数学の時間はいつになく真剣な表情で黒板を見て、ノートをとっていました。先生の質問に対しても、じっくり考え、一生懸命発表しようとする姿が素敵でした。夏休み前は「数学は本当に苦手、難しい。」と何度も言っていました。が、苦手なことから目を背けずに取り組みようとしていました。自分の進路実現に向けて、まだまだ課題もあると思いますが、クラスの仲間を支えられながら努力するあなたを、先生たちは応援しています。(青山)より♡
 ([]) ⇒ ([]) ⇒ []

ともに輝く(*^▽^*)(Good Report)♡

1年 [] 組 ([]) さん♡
 (7)月(14)日 (4)時間目♡
 国際数学の授業が始まる前、[]さんが黒板に何かを書き始めました。[]さんが書いたのは、数学の問題です。先生からは何も言われていません。つまり、自分から考えて始めたことです。問題を書いた後、みんなの方を見て、「やってみて！」と身振り手振りで2分前学習を促してしました。きっと、8組の授業の中で大切にしている2分前学習を国際でもやりたいと考え、自分から行動したのだと思います。[]さんの前向きな行動をととても嬉しく思いました。(青山)より♡
 ([]) ⇒ ([]) ⇒ []

その子のよさやがんばりを 在籍学級へ

こんな学びの場を作りたい 子どもが・・・

- ▶ 「この場所なら学ぶことができる」と思える
- ▶ 自分の存在を自分で認めることができる
- ▶ 将来への希望を抱くことができる
- ▶ 学んだことが仲間との関係をつなげていく

子どものそばにいる大人として

- ・ 信じる

- ・ あきらめめない

- ・ つなげる